



「に」げずに
「し」んじて
「かん」しゃして
「き」ょうりよくする



2025年度
西神吉小だより

加古川市立西神吉小学校

学校通信

No. 161

～ 1年間のまとめを ～

2月も半ばを過ぎました。今の時期、各学級では「1年間のまとめ」が本格化しています。これまでに学んだ漢字や計算の復習はもちろん、1年間のまとめとして、次の学年に向けて、様々な取組をがんばっています。

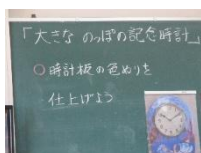
図工室を覗くと、6年生が静かな集中力で作品に向き合っています。今は、小学校生活の集大成となる「大きなのっぽの記念時計」の制作に取り組んでいます。6年間の思い出を噛み締めているような、最高学年らしい凛とした空気感が漂っています。完成した作品は、きっと卒業の記念となる大切な宝物になることでしょう。

5年生は、来年度に自然学校を控える4年生に向けた「自然学校報告会」を行いました。「リーダーとの絆」「自炊の苦労と楽しさ」など、自分たちが実体験から学んだ知恵を、スライドや実演を交えて分かりやすく伝えていました。先輩として、自然学校について一生懸命伝えようとする姿に、次期最高学年としての頼もしさが感じられたひとときでした。

体育館に足を運ぶと、1年生がなわとびに一生懸命取り組んでいました。最初は縄を回すタイミングに苦戦していた子も、「トントン」というリズムに合わせて、今では何回も続けて跳べるようになってきました。「先生、あや跳びができたよ!」「見て、前より長く跳べるよ!」と、あちこちで歓声が上がっています。長なわでは、入るタイミングを合わせて上手に跳べる児童が増えてきました。

残り少ない今の学級での時間を大切に、自信を持って次のステップへ進めるよう、一日一日を丁寧に過ごしていきたいと思います。

西神吉っ子の一コマ



6年生 卒業記念の時計板づくり



ピッカリ!
ピッカリ!



1年生 なわとび、上手になったよ!!



5年生 4年生に自然学校のことを伝えました

